

2015年度 MJIT 留学プログラム報告書

理工学研究科機械工学専攻 博士前期課程二年

萩原 隆司

本プログラムに参加した動機

- ・以前から宗教に興味を持っており、中でもイスラム教に興味があった
- ・国際学会に参加した経験から外国の研究室に所属したい気持ちがあった
- ・マレーシア人と日本人の性格の違いを感じるため

本プログラムに参加した動機は以上のようなものがありました。主に三つです。

一つ目はイスラム教に興味を持っていたことです。イギリスやフランスへ行った際に教会を訪れた時に見た熱心にお祈りをする信者を見たり、フィリピンに行った際にモルモン教の方たちと接している中で個人的に宗教に対する興味が増していました。日本でもイスラム国が話題となっていた頃、イスラム教に対しても知りたいという思いが強くなっていきました。

二つ目は、海外の研究室に所属したいと考えていたからです。修士一年次に国際学会に参加し、現地の大学の研究室を見学したり学生と交流したりしたのですが、技術交流をするには十分な時間ではないと感じました。もともと留学したい気持ちもあったことから、博士前期課程を卒業する前に短期でも交換留学をする機会を探していました。

三つ目は少し曖昧かもしれませんが、マレーシア人と日本人の性格の違いを感じるためでした。高校時代にマレーシアへ留学し、今でもマレーシア、インドネシアに頻繁に行っているとても仲のいい友達があります。彼からはマレーシア、インドネシアでのエピソードをよく聞いており、その話のなかでも日本人とマレーシア人との性格の違いというのが一番個人的に興味を持ちました。その違いというのはただ旅行しているだけでは感じられない部分ではあると思うので長い期間滞在できるチャンスを探していました。以上の三つを心に抱いていた自分にとっては、このプログラムほど自分に合っているプログラムは無いと確信し、就職活動の時期と重なってはいましたが応募することにしました。実際に参加したことでイスラム教に関してとても身近に感じる事ができたと同時に宗教の面白さ、不思議さというのも新たに感じました。他研究室に所属したことで自分の研究室を客観視することもできましたし、マレーシア人の勤勉さなども見る事ができました。

留学先での授業・研究室など

MJIT では興味を持った授業を数個受講し、研究室は自分の研究分野に近い Centre for Artificial Intelligence and Robotics (CAIRO) に所属し Dr Zool 氏のもと進捗報告会などに参加し色々な専門の方達とディスカッションをしました。研究分野が異なっていたことから自分は思っていたより研究を進める事ができませんでしたが、研究分野が違う人に対しても興味を持って積極的に質問するメンバーの方たちからは研究者としての知への興味を感じました。研究室には色々な国（イラン、インドネシア、ウズベキスタンなど）の方がおり、英語の訛りに苦労することがありました。それと同時に自分の”訛りを含んだ英語”に対する脆弱さ（訛りがあることだけで

聞き取れなくなる自分の英語力の弱さ)を痛感しました。他には、学部生の指導をすることもありました。自分が普段研究に使っているシステムを英語で教えることの難しさもとても感じました。

また明治大学特任教授の堀江先生の計らいにより、マレーシア国産の自動車外車であるプロドゥアの講演会やマレーシア環境大臣の講演、マレーシア人の方が開く tea ceremony などにも参加させていただきました。大勢の観客がいるなかでの質問はとても緊張しましたが、とても良い経験になりました。また tea ceremony では日本人にも関わらず日本のことを全く知らない自分をとても恥ずかしく思いました。

マレーシアでの生活や課外活動について

土日や予定の無い日は積極的に観光などをしていました。マレーシアは色々な宗教があったことからイスラム教はもちろんヒンドゥー教、仏教、キリスト教に関する有名な場所に行くようにしていました。特にマラッカは違う国なのではないかと感じるほど景色が違い趣き深い街でした。

BATC 内では隣人のイラン人の方と仲良くなり、自動車に乗せてもらって出かけたりなどもしました。修士一年(当時)の日本人もいたので、就活について話したりもして、日本人とも交流していました。

本留学で得た経験を今後どのように活かしていきたいか

本留学では国籍だけでなく宗教が異なる人たちとたくさん接してきました。その中で、他を理解・尊重する大切さを学びました。また、少しの間ですが日本を離れたことで日本の良さにも気づくことができたと思います。この経験を活かして世界中で活躍できるエンジニアを目指して行きたいと思います。

最後に

本留学プログラムに際し奨学金という形で支援して下さったローム・ワコー株式会社吉岡洋介会長に御礼申し上げます。堀江先生、JICAの方々、マレーシアで気配りをしてくださったZool先生、快く送り出してくださった指導教員の黒田洋司教授、留学のサポートをしてくださった富永様、松井様、そして留学の後押しをしてくれた友人たち、家族に感謝いたします。

シャーアラムのモスクにて
イスラム教について親切に教えて頂きました



CAIRO のメンバーと

Zool 先生家族との食事





ペトロナスツインタワーの夜景
何回見ても見とれてしまうほど美しい景色で大好きです